

生成AIで拓く北陸の未来

～観光振興と地域住民の安心安全を創造する～

本シンポジウムでは、観光振興と地域住民の安心・安全に焦点を当て、生成AIの革新的な応用を通じて北陸の未来を共創します。産業と公共政策、観光振興、医療・看護という北陸地方の重要な分野において、生成AIとの融合がもたらす相乗効果を探求し、新たな可能性を開きます。基調講演では、東京科学大学特定教授の八尋俊英氏が、情報大航海プロジェクトや日立コンサルティングでの経験を基に過去と現在のAI技術の架け橋となる役割を担います。招待講演では、福井県済生会病院副院長の宗本義則氏が、集学的のがん診療の先駆者としてがん患者中心のケアについて深く掘り下げます。また、福井県観光連盟観光地域づくりマネージャーの佐竹正範氏は、地方創生における豊富な経験を通じて、地域社会に活力をもたらすヒントを提供します。

※イメージは「北陸の未来」をテーマにAI生成した画像です。

日 時 令和7年1月29日(水) 14:45~17:45

場 所 福井工業大学 福井キャンパス2号館8階801教室

参加費
無料

【14:45 開始】 挨拶 掛下知行 学長

【18:00~】懇親会 福井アカデミアホテル1階 モデレーター 大下 福仁 教授 〈懇親会参加費用:一般1,000円、学生500円〉

基調講演 14:50~

招待講演 16:00~

八尋 俊英 氏 東京科学大学環境・社会理工学院 特定教授

「生成AIの社会的インパクト：
産業と公共政策の交差点」



宗本 義則 氏 福井県済生会病院 副院長・外科部長
「がん患者の生活の質向上の取り組みと医療AIへの期待」



佐竹 正範 氏 福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー
「北陸・福井県の観光振興の取り組み」



芥子 育雄 福井工業大学AI&IoTセンター長
「AI&IoTコンソーシアム成果報告」

パネルディスカッション 17:05~



参加者：八尋 俊英氏、宗本 義則氏、佐竹 正範氏、芥子 育雄

インフォデミック(偽情報)対策：馬場口 登 福井工業大学経営情報学部長 教授

モデレータ：後 淳也 氏 三谷コンピュータ 代表取締役社長

後援

一社)福井県情報システム工業会、一社)電子情報通信学会北陸支部、
一社)情報処理学会北陸支部、NPO法人 新共創産業技術支援機構(ITAC)、
ふくいオープンイノベーション推進機構(FOIP)

公開講座に関する
お申込み・お問い合わせ

●電話・メールでのお問合わせ

福井工業大学地域連携研究推進センター

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号

0120-99-7361

Mail: shakai-u@fukui-ut.ac.jp

●Webでのお申込み

右記 QRコードからお申込みください。

